

○周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等届出（通知）書記載要領

1. 表題の「周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等届出（通知）書」の箇所は、文化財保護法第93条の第1項に基づく届出（個人、民間企業等）の場合は「通知」の部分、同法第94条第1項に基づく通知（国、地方公共団体等）の場合は「届出」の部分、を二重線で消してください。
2. 届出（通知）者、土地所有者及び工事主体者の欄には、国、地方公共団体、法人その他の団体にあつては、所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入してください。
3. 工事予定地の面積は土木工事等をしようとする土地の面積で、具体的に記入してください。
4. 遺跡の種類・現状・時代及び工事の目的の欄には、該当する項目を○で囲み、その他の場合は（ ）内に該当事項を具体的に記入してください。
5. 遺跡の名称は○○遺跡だけでなく、○○遺物包含地でもかまいません。また、遺跡に関しての欄は、市町教育委員会に照会して記入してください。
6. 工事の計画及び方法欄は、「在来工法による木造2階建住宅」等簡潔に記入してください。
7. 施工責任者の欄は、実際に施工する業者等の責任者名を記入し、未決定の場合は「未定」と記入してください。
8. 同法第93条の第1項に基づく届出にかかる工事の着手予定時期は、届出日より60日以後であることを厳守してください。
9. 用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。
10. 次に掲げる書類及び図面を添付してください。
  - ・土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図（位置のわかる小縮尺の地図と工事範囲のわかる大縮尺の地図）
  - ・当該土木工事等の概要を示す書類及び図面（特に土盛り、堀削する場合は平面的には工事の範囲のわかるものと断面的には切り盛りのわかるもの）